

おおいちしょう せいかつ

令和7年度 大一小スタンダード《生活》

とうげこうじ 【登下校時】 ・校帽をかぶる。 ・決められた通学路を通り、広がらずに白線の内側を通る（校庭は必ずコンクリートのところを歩く）。 ・登校時刻（8：00～8：10）を守る。 ・登校後には、忘れ物を取りに家に帰らない。	せいかつじ 【生活時】 ・ろう下や階段は右側を静かに歩く。 ・1年生は、学校で名札をつけて生活する。下校時は外して帰る。 ・体育着は、週末に持ち帰り洗濯を行う。上ばきは、月末の週末に持ち帰り、洗う。 ・下校時刻までに下校する。残る必要がある場合は担任の先生の許可を得て残る。 ・ぬいだ上着を体に巻いて活動しない。 ・体育の学習時に、タイツ・スパッツ等にはかない。 ・教室を移動して学習するとき（図工・音楽・少人数算数など）は、防災頭巾を持っていく。 ・ランドセルの横のフックに物をぶらさげない。 （お守りは、ランドセルにしまう形で可。） ・コート、ジャンパー、マフラー、手袋、耳当て等は、室内で着用しない。（カイロは持ってこない。） ・ネッククーラーなどは、登下校時に使用する。
やすじかん 【休み時間】 ・運動遊びの時間は、校庭で遊ぶ。 ・校庭で遊ぶときは、帽子をかぶる。（6月～9月） ・ボールけり遊びは、昼休みにする。 ・1～3年生はプール側、4～6年生は体育館側のゴール。 ・校舎の裏など、見えにくい場所に行かない。 ・終わりの音楽やチャイムが流れたら、すぐに遊びをやめ、教室にもどる。 ・タブレットは使用しない。 （学習で使う場合は、担任の先生の許可を得る。）	
ほうかごなど 【放課後等】 ・忘れ物は取りに来ない。どうしても必要な時はお家の人と一緒に、職員室に声をかけてから取りに行く。 ・寄り道をしない。一度家に帰ってから遊びに行く。 ・自転車は交通ルールを守って乗る。低学年はなるべくお家の人と一緒に乗る。 ・公園などではマナーを守って遊ぶ。 ・出かける時には、防犯ブザーを持つ。 ・デパート・スーパー・映画館・ゲームセンターなどには子どもだけでは行かない。 ・夏休みに学校に登校する時も、校帽、運動靴を着用する。	しょくいんしつなど にゅうしつ 【職員室等の入室について】 ・「失礼します。〇年〇組の〇〇です。（名前を言う）〇〇を返しにきました／取りにきました。〇〇先生はいらっしゃいますか。」（用件を伝え、担任の先生を呼ぶ）。⇒「ありがとうございました。失礼します。」 た 【その他】 ・流しにある石けんで、雑巾を洗わない。 ・習字の筆は家で洗い、流しでは洗わない。

おいちしょう

がくしゅう

大一小スタンダード《学習》

※授業が始まる前にお手洗いを済ませます。授業中に、保健室やお手洗いに行くときは、必ず担任の先生の許可をもらいます。戻ってきたときには、担任の先生に知らせます。

【学習の始め】

- チャイムが鳴ったときには、座って待つ。
- すぐに学習できるように用具を準備して待つ。
- 姿勢を正しくして、全員であいさつをする。

【座り方】

- 上履きをきちんと履いて座る。
- 手は、膝の上にそろえて置く。
- 両足は机の下に入れ、床に付ける。

「ピン・ピタ・グー」

- ★背筋はピン！
- ★足の裏は床にピタ！
- ★おなかと机の間はグーをひとつ分空ける。



【ノートの使用方】

- 指定されたノートを使う。
- 日付や学習のめあてを書く。
- 正しい鉛筆の持ち方で書く。

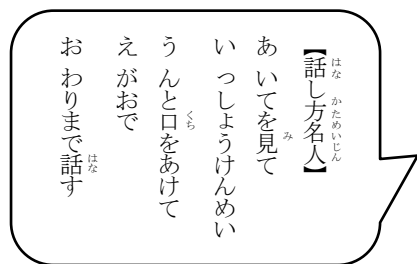


- 下敷きを敷いて書く。
- 定規を使って線を引く。
- 字の大きさや書く場所を考えて、丁寧に書く。



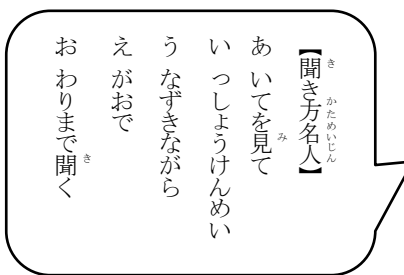
【発言の仕方・話し方】

- 指名されたら、「はい」と返事をして、静かに起立してから話す。
- 聞こえる声で、はっきりと話す。
- 丁寧な言葉遣いで話す。（「～です。」など）



【話の聞き方】

- 先生や友達が話しているときは、だまって聞く。
- 自分の考えと比べながら聞く。



【家庭で】

- 毎日、きちんと家庭学習に取り組む。
- 家庭学習の目安は10分以上×学年。
- タブレットを充電しておく。



- 家の人に手紙を渡し、連絡帳を見せる。
- 忘れ物がないよう、前日に準備する。
- 宿題は、すぐにランドセルに入れる。
- 連絡帳や時間割を見て、準備をする。
- 鉛筆を毎日削って、筆箱にしまう。

おいちしょう

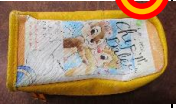
がくしゅうようぐ

大一小スタンダード《学習用具》

※全学年、基本形を基準とします。

※全ての持ち物に、学年・組・名前を必ず記入します。

※学習に必要なものは、持ってきてません。学習の妨げとなる柄も避けましょう。

項目	イメージ	基本形（低学年）	学年に応じて（中・高学年）
筆箱の中身		①鉛筆4～6本（Bまたは2B） ・シャープペン、ロケットペン、カラーペンは不可。 ・毎日、家で削る。 ②赤・青鉛筆 ③消しゴム（白いプラスチックのもの） ④定規（10～20cm程度で、透明なもの） ⑤名前ペン （黒の油性ペン、細字・極細が両方についているもの） ※筆箱はシンプルでかさばらないもの。	・HBも可。 ※筆箱は、シンプルでかさばらない袋でも可。    
机の中		●道具箱を使い、学習用具を整理する。 お泊りの箱（左）→学校に置いておくもの ・のり、はさみ、セロハンテープ、色鉛筆 お帰りの箱（右）→毎日持ち帰るもの ・教科書、ノート、ドリル、筆箱、下敷きなど	●三角定規・コンパス・分度器を巾着袋に入れる。
机の上・横		●授業の前：教科書、ノート、下敷き、筆箱を出し、すぐに使えるように準備する。 ●授業の後：次の授業で使うものと入れ替える。 （前の時間に使った教科書などは一番下に入れる。） ●雑巾は、ひも付き洗濯ばさみを使って、机の脚に巻き付けるようにしてとめておく。 ※安全のため、フックには物なるべく掛けない。	
ロッカー・フック		●ランドセルは、留め具側を奥にして入れる。 ●校帽や上着は、ランドセルの中に入れよう。 ●絵の具セット・タブレット・置き勉強教材などは、児童数やロッカーの数を考慮して学年で決める。 ●体育着、音楽バッグ、図工バッグ、上履き入れは、廊下のフックにかける。	●習字道具は、必要なときに持ってくる。使用後は持ち帰り、家で筆を洗う。
くつ箱		●くつは、つま先を奥にして、きちんとそろえて入れる。 ●うわばきには2か所に名前を書く。 （つま先のところに学年、組、姓名 かかとのところに姓のみ）	

※タブレットを使わないときは、机の中やロッカーの中に入れる。机のフックに掛けたり、机の上に置いたままにしたりしない。